

2022～2023 年度



THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH

越谷北ロータリークラブ

例会日:毎週水曜日 12:30～13:30

例会場:越谷市千間台東インペリアルビル 4 階

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立:1976 年 5 月 11 日

会 長 : 大 島 直 幸

副 会 長 : 長 谷 川 真 也

幹 事 : 江 口 公 晴

会報委員長 : 櫻 井 保 彦

第 2282 回 例会記録 No. 34

令和 5 年 6 月 7 日

司会: 大塚 具視 編集: 近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ローターソング 「国家君が代」「奉仕の理想」
3. 四つのテスト
4. 結婚記念・誕生日祝い
5. お客様紹介
米山記念奨学生 俣 楓 萃 様
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. お客様挨拶
9. 委員会報告
10. イニシエーションスピーチ
小野寺 瑛子 会員
11. 会員卓話
吉澤 晴雄 会員
12. 出席報告

【次回例会案内】 令和 5 年 6 月 21 日

ロータリアンの行動規範

雑誌記事紹介

外部卓話 卓話者:報知新聞編集委員・元巨人、西武担当

加藤 弘士 様

会長挨拶



大島 直幸 会長

関東もうすぐ梅雨入りだと思いますが、本日は梅雨のお話しです。梅雨とは、雨がよく降り晴れの日が少ない時期のことで、雨季とも呼ばれ、5 月下旬頃から 7 月上旬頃まで続きます。日本(北海道を除く)以外にも朝鮮半島や中国南部でも起こる気象現象です。梅雨の始まりは「梅雨入り」、梅雨の終わりは「梅雨明け」と言い、どちらも何月何日と決まっているわけではありません。前日や当日、その後の 1 週間の予報から気象庁が判断します。

由来は 2 つあるそうです。

(由来)

①5 月～6 月は、雨が降り湿度が上がるため、カビが生えやすい時期になります。このことから、「霪雨(ばい雨)」「(霪=カビ)」と呼ばれていました。しかし、カビでは印象が悪いことから、同じ読み方をする「梅」の字があてられ、「梅雨(ばい雨)」という呼び方になったとされる説。



②梅の花は 3 月頃に咲き、6 月頃に実が熟します。
中国では、梅の実が熟す頃に降る雨であることから、「梅」と「雨」と書いて、「梅雨(ばいう)」と呼び、日本に伝わったとされています。

日本では、江戸時代頃から「梅雨(つゆ)」という言葉が使われていたそうです。

「つゆ」と呼ぶようになったのにはいくつか理由があるようですが、一つは、雨が降って枝先や葉っぱについた「露(つゆ)」を連想したことがきっかけと伝えられています。また、雨が降ることで梅の実が潰れて落ちるため、「潰ゆ(ついでゆ)」と言われるうちに「つゆ」という呼び名に変化した説など、明確に定められているものはないようです。

さて、現在の「梅雨入り」「梅雨明け」は、気象庁が業務の一つとして決めており、「梅雨の入り明け」には、平均的に 5 日間程度の「移り変わり」の期間があります。決め方は、今までの天候とその先一週間の予報をもとに、雨や曇りの日が多くなり始める頃を梅雨入りとして「〇月〇日頃、梅雨入りしたとみられます」という形で各地の中核気象台から地方情報の形のお知らせとして発表されます。具体的に「雨がどのくらい降ったら」というような基準は特にありません。天気図では、梅雨前線が日本付近に停滞前線として現れる頃となっています。

梅雨入りの発表は速報値となっています。「梅雨入り」や「梅雨明け」は、梅雨の季節が過ぎてから、春から夏にかけての実際の天候経過を総合的に考慮した検討の結果、例年 9 月頃に発表しています。これは、確定した統計値としての利用を目的としているからです。

過去には、季節の移り変わりが不明瞭で梅雨入りや梅雨明けが特定できない年もありました。特定できなかった年は、東北(1993 年、1998 年、2001 年、

2003 年、2009 年)、沖縄・奄美を除く全国(1993 年)でした。2003 年の冷夏のとき梅雨前線が停滞したまま立秋を迎え梅雨明けの発表はありませんでした。

気象庁で明けの検討をいつまで続けるのかということが決まったのは、2004 年でした。現在は、梅雨明けの発表の期限は立秋の 2 日先までとなっています。これは多くの地域で日最高気温及び日平均気温の平年のピークは、8 月の第 1~2 半旬であり、これを過ぎると、季節的には秋への移行過程に入っていることなどを理由に、季節感を考慮した暦の上の立秋を目安とすることとした為です。

立秋以降は梅雨明けを特定しないのが原則ですが、立秋以降でも可能性がある判断した場合は、立秋の 2 日先までは検討を継続するという事になっています

幹事報告



江口 公晴 幹事

- 6 月のロータリーレートは 140 円です。
- 米山奨学寄付金、R 財団寄付金を今月お支払いになる方は 14 日までにお願ひします。14 日を過ぎてしまうという方は幹事までご相談ください。
- 各委員会からのご請求は 14 日まで提出してくださいようお願ひいたします。14 日を過ぎてしまうという方は幹事までご相談ください。
- 越谷 RC さん、越谷南 RC さん、越谷東 RC さんより 6 月の例会プログラムが届いております。



結婚記念・誕生日祝い



(結婚記念)

松崎 義一 会員 ・ 吉澤 晴雄 会員
高橋 忠克 会員

(誕生日祝い)

関 雄二郎 会員 ・ 丸林 綾子 会員

おめでとうございます!



吉澤 晴雄 会員

皆さん、こんにちは。

早いもので 6 月の結婚記念日となりました。実は、私の結婚記念日は 6 月 18 日なのですが、兄の長女(姪)も、今年の 6 月 18 日に結婚することになりました。親族で同じ結婚記念となることで、とてもめでたいことがありました。

本日はどうもありがとうございました。

お客様挨拶



米山記念奨学生 俣 楓萃 様

お久しぶりです。先々週ちょっと 4 年の先輩の卒業撮影があるため、休みさせていただきました。

昨日メールで送っていただいた例会会報を見たら、先々週は宝達さんの留学経験の卓話ですよ。同じ留学生経験者同志で、宝達さんの卓話を聞きたかったです。

もう 6 月になり、一年の真中に入りました。時間が経つのが早いですよね。学校のゼミも昨日中間発表会があつて、一応無事に終わりました。

先月、米山のバス旅行がありまして、そこで自分の面接官と会いました。面白いのは、面接の時に三人の面接官がいいらっしゃって、川口の熊谷さん、一昨年の米山委員長の藤島さん、もう一人はうちのクラブ小林操さんとのことでした。全然気づいていなかったもので、他クラブのロータリアンに笑われました。

委員会報告

親睦活動委員会 須賀 篤史 委員長

大島年度 夫人同伴最終例会の案内を本日 FAX にて送ります。

6 月 28 日(水)14 時に北越谷駅西口ロータリーをバスで出発して、シンフォニーサンセットクルーズで盛大に楽しみたいと思いますので多くのご参加をお待ちします。

副幹事 市川 洋和

本日例会終了後、第一回被選クラブ協議会を行い



ます。次年度の事業活動を協議する場ですので、皆様参加の程宜しくお願い致します。

イニシエーションスピーチ



小野寺 瑛子 会員

4 月から入会させていただきました小野寺です。早いもので入会して 2 ヶ月が経ちました。まだ何もわからずにおりますが、この間みなさまにお声かけいただき、優しく受け入れてくださるお陰で、このように例会等に参加させていただいております。この場をお借りしまして改めまして感謝申し上げます。

【自己紹介】

私は昭和 57 年 3 月 22 日生まれ、旧庄和町の出身です。高校卒業以降 5 回の転居を経て 11 年前にまた戻ってまいりました。現在の住まいは東武野田線の南桜井駅が最寄りで昔リズム時計の工場があった場所の裏手にあります。

小中学校は地元の桜川小学校、葛飾中学校に通っておりました。子供のころは 3 歳からピアノを始め、中 1 までの約 10 年間続けていました。中学ではテニス部に所属し、部活中心の生活で、朝練、放課後練習をして帰ってきてそのまま疲れて寝てしまうような生活をしていました。テニス部の練習は、とてもハードでテニスの練習ももちろん大変だったのですが、すごく走り込みをさせられた記憶が残っています。テニスの結果としてはダブルスで地区大会ベスト 4 までと残念ながら大した結果は残せませんでしたが、おかげで走るのだけは得意になりました。

高校は淑徳与野高校に進学しました。部活に入らない子が多い学校で、私も高校では部活には入らず放課後は友達と遊びに行ったりして過ごしていました。女子高でしたので、みんな自由に過ごし、とにかく楽しかったです。高校時代の一番の思い出は、イギリスへのホームステイで、イギリスの姉妹校での語学研修や観光などをして 3 週間ほど過ごしました。これで英語が全く話せないのは両親にとっても申し訳なく思うところですが、とても楽しく貴重な経験をさせてもらいました。

先日の平さんのイニシエーションスピーチで高校名と高校でのお話が私の高校と似ていたのもとても親近感を持って伺っていたのですが、淑徳与野高校も大乘淑徳学園の経営で浄土宗の学校でした。平さんのお話にもあった花祭りやお寺の研修も淑徳与野高校にもあり、芝大門の増上寺への研修にいきました。通常は宿泊研修で座禅をしたり、1 日お寺の生活を一緒に送るそうで中々大変な研修と聞いていたのですが、私の年は増上寺の改修工事をしていたためにお寺の見学をして終了、と社会科見学みたいな感じになってしまったのですが、変わった行事もある学校でした。

大学は宇都宮大学農学部に進学し、応用生物学を専攻しました。大学からは宇都宮で一人暮らしを始めたのですが、地方の大学でしたので一人暮らしの学生が多く、授業が終わったあとは誰かしらの家に集まったり、授業の合間やお休みの日に友達や先輩後輩と遊びにいたり、今から思うとこの時が一番時間も自由で楽しかったなと思います。大学ではバイオテクノロジーについて学び、大学 3 年からは育種学研究室に所属して植物の品種改良を目的とした遺伝のしくみを調べていました。

【就職の話】

大学卒業後は種苗メーカーに就職し、品質管理の仕事に就きました。タネの品質管理という大きく分け



て発芽率の検査と純度検定があり、私が行っていたのは純度検定でした。これは本来の品種の中に異物が混ざっていないかを調べるものです。純度を調べるのにタネをまいて収穫物を作って確認するわけにはいかないのです、生化学的な手法で検査をするのですが、あたらしくDNAによる純度検定を導入しようというのが私の仕事でした。当時はなかなか通じなかったのですが、コロナによりすっかり有名になった「PCR検査」を利用するものです。まず1年間、静岡にある研究部門で技術的なことを学び、その後横浜の事業所に検査室を構えるところからスタートし、たくさんの失敗を繰り返しながら、少しずつPCR検査による純度検定を始められるようになりました。3年間この仕事に従事し、新入社員が入ったり、パートさんが入ったり、まだ小さくはありましたが新たなグループとして確立したところで、結婚により退職し、静岡へ引っ越ししました。

その後出産を経て、また仕事を始めようと思ったときに、長く仕事を続けていくために何か資格を取ろうと思い、生活の中で大きな時間を占める「働く」という部分にかかわっていく社労士の仕事は面白いなと思い、社労士資格を取得することにしました。このとき上の子供が6ヶ月だったので通信で勉強し、子供が寝た時間やちょっとした隙間時間などを利用して1年間勉強して受験に臨みました。

【社会保険労務士になって】

受験が終わったあと、次は社労士事務所で働きたいと思い求人を探したのですが、約15年前の当時は今のように法人化して複数の従業員をかかえている社労士事務所はほぼなく、個人事務所で少人数のところが多かったため、求人を出している事務所もなかなか見つかりませんでした。

そこで当時住んでいた地域で大きく事務所を構えていた社労士事務所へ直接お願いに行き、そちらでお世話になることができるようになりました。まだ資格

も取れていない上に実務経験もなく、小さい子供がいる中で雇っていただけて本当に幸運だったと思います。そちらで書類の作成から諸々の手続きについて、また顧問先に行くときも同行させてもらい、色々なことを学ばせていただき、いまでも所長にはとても感謝しています。こちらの事務所では約4年間お世話になりました。途中で2人目の子を出産し、その子が4ヶ月になったときに事務所の繁忙期に合わせ復職したのですが、急に復職が決まったために保育園がなく、しばらく子連れで仕事をするという中々できない働き方もさせていただきました。

その後、夫の転勤により約11年ぶりに地元の庄和へ戻り、現在の事務所で勤務を始めました。事務所では11年目になりまして、3年前の4月に先代から代表を交代いたしました。

事務所は東越谷2丁目ですらこぼと橋の先の交差点にあります。現在10名在籍しており、先代を含め社労士が5人と事務社員、パートがおり、女性が多く活躍している事務所です。労働保険事務組合を併設しており、顧問先は約200社、事務組合にのみ加入している会社を含めると約250社あり、数名の会社から1500人程度の会社まで、業種も多岐にわたり、北海道から沖縄までさまざまな事業所とお仕事をさせていただいております。最近では給与計算を外注される会社が多く、当事務所でも約150社の給与計算を代行しており、仕事の中でも大きなウェイトを占めています。また近年の働き方改革の影響などもあり、労務管理が難しくなり労務相談も多岐にわたる中で私たち社労士も常々勉強していかなければならないなど特に最近強く思うところです。

【家族について】

私の家族は、夫と長男、次男の4人家族です。夫は最初に就職した会社の同期で、現在は生産部という部署で種子の生産管理や生産現場の管理で国内や海外の生産現場によく出かけています。



長男は今年の 4 月で高校 1 年生になり、小学生から続けてきたサッカーをやめ弓道部に入り、勉強に部活に行事にと忙しい毎日を送っています。行事に力を入れている学校で、先週の金曜日もある雨の中体育祭が決行され、YouTube で配信されていた体育祭の様子を見ていたのですが、土砂降りの中泥まみれでみんな一生懸命走っていました。なんとその体育祭も体育祭前 3 日間にわたり昼時間を使っての予選があり、全 4 日かけてやっていたそうです。この先も来月に弓ヶ浜で 2 キロの遠泳、11 月にはメイン行事の通称『古河マラ』、浦和から古河までの 50 キロマラソンと大きな行事があり、その間にも毎月何かしらの行事があり、忙しい学校だなあと見ながら見えています。

次男は今年の 4 月で中学校 1 年生になり、こちらは年長から続けているサッカーを今もがんばっています。ポジションは GK で、この 4 月からは久喜にあるクラブチームに所属して週 5 日、平日は帰ってくるのが 10 時半過ぎと、忙しくありますが楽しくやっているようです。学校でもサッカー部に入り、クラブチームがオフの日はサッカー部に行くというサッカーだらけの生活です。

子供たち 2 人とも小学校までは地元のスポーツ少年団のサッカーチームに所属していましたので、私もこの 3 月までは週末はほぼサッカーにかかわる日々でした。スポーツ少年団のため試合の車出しや引率は保護者が行いますので、特に高学年になるとほぼ毎週の試合についていくという生活でした。7 年間と長くお世話になった中で、育成会の会長をさせていただき、日常の活動のサポートや、ボーリング大会や親子スポーツ大会などの行事を開催したりなど、私も子供たちと一緒に色々な活動をいたしました。特に最後の 4 年間はかなり濃くかかわってきたので、卒団大会、卒団式では思わずこちらのほうが感極まっていました。

【趣味のこと】

最後に私の趣味は、ジムに行くことで週 2 回くらいのペースで行っています。ジムでは主にレスミルズプログラムの 1 つのボディコンバットとボディパンプをやっています。それぞれ格闘技の動きをベースにした有酸素運動のプログラムと、バーベルを使ったワークアウトで、メインでやっているボディコンバットは本気でやると 60 分のプログラムで 600 カロリーくらい消費しかなりハードです。仕事では頭を使うことが多いので、ジムは動いてスッキリしてリセットしています。

また昨年からゴルフを始め、なかなかコースに行けておらずとても下手なのですが、これからがんばっていきなと思っています。

とりとめのないお話になってしまいましたが、私のことを少し知っていただき、これからみなさまと色々な活動をしていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

私の卓話は以上です。ありがとうございました。

会員卓話



吉澤 晴雄 会員

皆さん、こんにちは。本日は大熊プログラム委員長からの命令で、会長年度以来の会員卓話をさせていただきます。

さて、吉澤の事だからどうせ野球の話だろうと思っている方もいるかとは思いますが、「野村證券残酷物語」と「日大一高野球部 1 年生残酷物語」どちらをお話しようと思いましたが、「野村證券」の話は洒落にな



らないので、やはり野球の話をして頂きます。

日大一高野球部 1年生 残酷物語



私は墨田区両国にある「日本大学第一高等学校
野球部」に所属していました。

春夏通算10回甲子園出場

昭和38年夏	1回戦	○日大一高 2-0 岡山商
	2回戦	●日大一高 3-4 福岡工
昭和39年夏	1回戦	●日大一高 2-9 津島商
昭和43年夏	2回戦	○日大一高 3-6 豊津商
昭和44年夏	1回戦	○日大一高 3-1 東洋大附属高
	2回戦	●日大一高 1-3 静岡商
昭和45年夏	1回戦	○日大一高 2-1 鶴城商
	2回戦	○日大一高 2-5 大分商
昭和46年夏	2回戦	●日大一高 0-1 朝倉商
昭和48年夏	1回戦	○日大一高 2-0 伊藤商
	2回戦	○日大一高 1-0 九州実
	準々決勝	●日大一高 0-1 広島商
昭和49年夏	1回戦	●日大一高 1-7 伊豆商
昭和59年夏	1回戦	○日大一高 3-2 越前東高
	2回戦	●日大一高 1-2 東北高
昭和63年夏	2回戦	○日大一高 5-4 熊本工
	3回戦	●日大一高 1-12 広島商

昭和38年第35回選抜甲子園



昭和44年第51回夏の甲子園



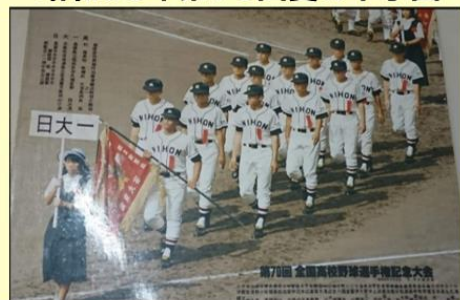
昭和45年第52回夏の甲子園



昭和59年第66回夏の甲子園



昭和63年第70回夏の甲子園



過去、春夏通算 10 回甲子園に出場していて、唱
和 43 年から 46 年まで 4 年連続夏の甲子園出場と、
今でも東京都では破られていない記録を持っていま
す。

好敵手二松学舎大附属高校



私たちの学年は 3 回戦にて千葉ロッテで活躍した初芝投手を主戦とする「二松学舎」に負けてしまいましたが、一年後輩は決勝で初芝を打ち込み、甲子園に出場致しました。



両国にはグラウンドがないので、毎日授業が終わると野球部は総武線で津田沼駅まで行き、津田沼駅から新京成バスでグラウンドがある習志野の千葉日大高まで通っていました(約 1 時間 30 分)。

ここまでの話は、輝かしい野球部伝統の話ですが、野球部には 1 年生に関する伝統的な規則みたいなものがあり、いくつかご紹介したいと思います。

最近テレビバラエティの「ジャンクスポーツ」などで、アスリートを集めて強豪校の 1 年生時代の悲惨だった話とか、YouTube で清原、片岡など PL 学園の野球部 OB が 1 年生時代の悲惨だった話などをしていいます。特に清原は、1 億円貰っても当時の寮生活はしたくないと語っています。

5 月の GW までは、まだ 1 年生はお客様扱いで、GW が明けると上級生の 1 年生に対する態度が激変致します。

1. 学生服のベルトは野球ベルトを使用しない(先輩がベルトを忘れたときお貸しできるように)
2. 雨の日は折りたたみ傘のみしか使用できない
3. タオルを毎日 2 本以上持ってくる
4. 授業が終わり校門から両国駅まで猛ダッシュな

くてはいけない

5. 電車・バスの中で座ってはいけない
6. 津田沼駅で上級生がくるまでバス停で待ち続ける
7. 3 年生と親しく会話をしてはいけない
8. 舎弟制度! 1 年生は指名された上級生の舎弟となり、1 年間その上級生のお世話をしなくてはならない(PL 学園の付き人制度みたいなもの)。例えば、スパイク、グローブの手入れはもとより、先輩が帰るまでに革靴を磨く、ユニフォームの整理整頓、マッサージ、学校で休み時間に呼び出され買い出し等々

また、週に 3~4 回ほど『集合』と言う上級生からの愛のご指導があります。練習終了後、3 年生が 2 年生を部室に呼び出し、1 時間ほどの正座の後にご指導があります。3 年生が帰ると 100%、1 年生が 2 年生に呼び出され、目をつぶって正座して説教と愛のムチ。(目をつぶるのは誰に殴られたか分からないようにしているみたいです)。2 年生が帰ってからグラウンド、先輩の道具整備をしていると部室を出るのが毎日 22:30~23:00 頃でした。当時は武蔵野線の本数が少なかったため、家に帰るのはほぼ毎日終電でした。

では、どんな場合に『集合』があるかと言いますと、練習中の怠慢などは仕方がないとして、

- ・上級生が監督コーチから怒られて気分が悪い時
- ・電車で座っているのがばれた時
- ・津田沼駅からバスで習志野まで行く途中に「滝不動」という滅多に停車しないバス停があるのですが、たまたま滝不動に停車した時は、伝統として集合です。
- ・上級生がグラウンドのボールを、グローブにポンポンと叩いて、グローブにボールの跡が付いたら、管理をしっかりとっていないという事で集合となります。

いずれにしても、半数以上は理不尽な理由で集合になることが多かったと思います。

我々が 3 年生になると、監督、コーチが変わり、グ



ラウンド整備も 3 年生が率先してやらされたので、集
合も週に 1 回、2 回程度しかできませんでした。2
年生は昼休みに学校の部室に 1 年生を集合させて
いたみたいですけど。

昭和 40 年会野球大会 VS 帝京



帝京には昭和 59 年以降勝ちなし



昭和 57 年 丸子実業夏合宿



甲子園出場記念ペナント



野球部型帽(上級生)



40 年経った今では、後輩の応援や当時の部員で
当時のユニフォームを着て軟式の野球大会に出場し
ているので(私は手術後欠席)、当時の先輩方と会う
機会が増えましたが、歳をとったせいとか昔の嫌な思い
出をいう人も無く、和気あいあいと接しています。

スマイル報告

- ・小野寺さん、吉澤さん、本日は卓話よろしくお願
いします。

大島 直幸

- ・小野寺会員、吉澤会員、卓話楽しみにしておりま
す。

江口 公晴

- ・黒田幸英さんと一緒にメルボルンの国際大会に行
ってきました。ガバナーナイトも盛大にシティホール
で開かれ、とても印象的でした。4 年振りに平常に
戻った感があります。

小林 操 黒田 幸英

- ・本日のインシエーションスピーチ小野寺さん、卓話
吉澤さんありがとう。小林バスターガバナー、お土産あ
りがとう。

青木 清

- ・小野寺会員のインシエーションスピーチ、吉澤会員
の会員卓話宜しくお願ひ致します。

鈴木 英男 今井 英治 大熊 正行
須賀 篤史

- ・本日よりお願ひします。小野寺さん、インシエー



シヨンスピーチ楽しみにしています。

大塚 具視

- 本日も宜しくお願いします。世界平和の為に。

大濱 裕広

- 本日も宜しくお願いします。

松井 昭夫 伊藤 純 中澤 伸浩

- 先週の麻雀同好会に多くの方に参加頂きありがとうございます。
ございます。

関森 初義

- 第一回被選クラブ協議会よろしくお祈りします。

市川 洋和

- お祝いありがとうございます。

高橋 忠克

- 結婚祝いありがとうございました。

吉澤 晴雄

- 遅くなりました。誕生祝・結婚祝いありがとうございました。

酒井 新樹

出席報告

会員数	43 名
出席者	35 名
出席率	97.2 %

例会場ダイジェスト



大島年度もついに最後の月に入りました。



本日の司会は大塚会員。実はかなりの名司会です。



生演奏はもちろん井谷美香さん。



本日は奨学金の受け渡しもありました。



事故がないようハイブリッド運営を行う近藤会員。

